



ブルーベリーの花



ブルーベリーは
6月中旬より
ほく彩館で販売予定！

主な商品
ブルーベリー・サツマイモ
ピーマン・サトイモ
キュウリ 他



手作りの「おざき農園」看板



箕面市上止々呂美地区
尾崎 おざき
孝さん (73歳)



おざき農園
Instagram
ozaki_no_en

ています。完成までもう少しの間、楽しみに待っていてください。何より、一日でも長く農業ができればいいなと思います。

Q 生産のこだわりについて
A お客様のニーズを意識し、実が大きい品種を中心に、農薬の使用をできるだけおさえた栽培を心掛けています。また、新鮮なものを食べていただけるよう収穫のタイミングにも配慮しています。収穫は週に2回ほど行っており、土日に

Q これからの目標や夢をお聞かせください。
A ブルーベリーの木の本数を増やして、ブルーベリー狩りを楽しんでもらえる農園をつくりたいです。また、お客様に快適に過ごしてもらえよう休憩所兼喫茶スペースを手作りし

Q 始めたきっかけについてお聞かせください。
A 父が農業を営んでおり、私も昔から手伝いをしていました。父が病気で体調を崩してから、私が引き継ぎ、農業を始めました。今では農業を本格的に始めて40年以上になります。この時期に行っているブルーベリー栽培は、直売所でお客様からブルーベリーに対する好意的な声を耳にしたことがきっかけです。今ではブルーベリー栽培に加え、パーベキュー場の運営や幼稚園と連携したサツマイモ収穫体験など、地域とつながるさまざまな取り組みを行っています。

Q 嬉しかったこと・苦労していることはありますか。
A 嬉しかったことは、自分が工夫を凝らした商品を多くのお客様に手に取っていただけたことです。売上の知らせを聞いたときは今までの努力が報われたようで嬉しく思います。一方で大変なことは、アライグマやヒヨドリなどによる鳥獣被害です。自動灌水のために使用しているチューブをかじられたり、実を食べられたりするので、柵やネットを手作りして被害を防いでいます。